

# 第63回 松山市民俳句大会

## 令和8年2月11日(水・祝)

### 10:30~15:00 (受付10:00~)

## 子規記念博物館4階講堂にて開催

【主 催】松山俳句協会  
【共 催】松山市教育委員会  
【後 援】松山市 愛媛新聞社 NHK松山放送局 南海放送 テレビ愛媛 あいテレビ  
愛媛朝日テレビ FM愛媛 愛媛CATV

## ～行事日程～

10:30~10:50 開会式

10:50~12:00 募集句入選披講・講評

<休憩・昼食>

13:00~14:00 記念講演



講師 俊野 健治 氏 (フォトサークル季 副会長)

演題 「趣味と写真——光を求めて——」

14:00~14:40 当日句入選披講・講評

14:40~15:00 閉会式

入場料無料  
投句料無料



【選者】松山俳句協会理事・事務局員・評議員より  
募集句10名・当日句9名

【賞】募集句 (特選3句・入選12句)  
当日句 (特選1句・入選15句)



※各特選者には選者揮毫の短冊を贈呈します。

松山俳句協会 〒790-0857 松山市道後公園1-30  
松山市立子規記念博物館内

TEL: 089 (931) 5566 FAX: 089 (934) 3416

# 投句方法について

## 募集句

事前に俳句を募集し、特選句・入選句を選出します。  
どなたでも自由に参加可能です。

下記記入例を参考に、郵便はがきに俳句（自作未発表作品1人2句まで）と、住所・氏名（または俳号）・電話番号を明記の上、事務局までお送り下さい。

※文字は、濃く楷書で正確にお書きください。

※松山俳句協会の会員の方には、事務局より所定の投句用往復はがきをお送りします。



**締切【令和7年12月12日（金）必着】**

## 当日句

大会当日にもう1句投句ができます。すでに募集句を応募されている方も投句可能です。当日配布する投句用紙にご記入いただき、12時までに会場に設置してある投句箱へ投句してください。

大会午後の部で特選と入選の発表を行います。

※自作未発表作品1人1句に限ります。

※大会当日参加者のみ投句可能です。

特選・入選に選ばれた方の俳句、名前または俳号、住所（都道府県または市町村名）は子規記念博物館に一年間掲示するほか、入選句集や報道等で公開されることがあります。また特選の方については、「広報まつやま」にて紹介される予定です。

郵便はがき



85

□□□□

**投句先**

〒790-0857  
松山市道後公園1-30  
松山市立子規記念博物館内

**松山俳句協会 行**

※投句の際、点線の住所を切り取ってはがきの宛先ラベルとしてご利用ください

**記入例**

柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺  
十年の汗を道後の温泉に洗へ

〒790-0857  
松山市道後公園1-30

氏姓	号
正岡	子規(しき)
電話番号	正岡 常規(つねのり)
089-931-5566	

皆さまの投句をお待ちしております

